

ホオジロカンムリヅル

「カンちゃん」

須坂市動物園には、雌の「カンちゃん」と雄の「官兵衛」という2羽の「ホオジロカンムリヅル」がいます。

今でこそ2羽で暮らしていますが、平成26年に官兵衛が動物園にやってきた当初は、カンちゃんが威圧的な態度をとるので、うまく同居できませんでした。官兵衛がくるまでは飼育員と長い間、仲良く過ごしていたせいかな、人間に慣れすぎていたのかもかもしれません。官兵衛よりも飼育員の方が好きなのではないか。



飼育員 日誌

須坂市動物園

人間に慣れすぎて…

飼育員が作業に入るとすぐに近寄り、なでてほしそうに立ち止まることもしょっちゅうだったんです。このままでは良くないと思い、心を鬼にしてカンちゃんをあえて無視し、少し距離をとることに。

他にも餌の位置を工夫するなどした結果、今では前よりも落ち着いて一緒に暮らせるようになりました。とはいえ、まだまだ飼育員の言動には敏感なカンちゃん。カンちゃんを無視して作業する飼育員をみても、意地悪だと思わないでくださいね。

(ホオジロカンムリヅル担当

笹田和樹)

